

2025年度
高知大学大学院総合人間自然科学研究科
教職実践高度化専攻(専門職学位課程)
第1次募集入学試験

専門試験

教育に関する専門試験

問題冊子

全2枚(表紙を含む)
(問題…全2問)

注意事項

1. 試験開始の合図まで、この問題冊子を開かないこと。
2. 試験開始直後、問題冊子、解答冊子、下書用紙の枚数等を確認すること。
3. 試験中に、問題冊子・解答冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び下書用紙の不備等に気付いた場合、下書用紙が不足する場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
4. 解答冊子の所定の受験番号欄のすべてに受験番号を記入すること。
なお、解答冊子には、必要事項以外は記入しないこと。
5. 解答は、必ず解答冊子の指定された箇所に記入すること。
6. 解答冊子の各ページは、切り離さないこと。
7. 配布された解答冊子は、持ち帰らないこと。
8. 試験終了後、問題冊子、下書用紙は持ち帰ること。
9. 試験終了後、指示があるまでは退室しないこと。

(全2枚のうち1枚目)

1

(50点)

探究学習では、児童生徒が自ら課題を見つけ、解決策を考え、他者と協働しながら学ぶ力が涵養される。また、今日では、教科横断的な視点からの指導が求められ、STEAM 教育(科学・技術・工学・芸術・数学を統合する学び)は、多くの分野から注目を集めている。

- ① あなたが教師として「探究学習」(全15時間～20時間)を行う場合のテーマや対象教科・単元、校種や学年を自分で決めて、指導案の概要を示しなさい。なお、概要については、「導入」、「課題発見」、「探究と分析」、「解決策の立案」、「発表と振り返り」の5つの段階に分け、各段階では、内容を2～3の箇条書きで表し、学習時間(○～○時間)も明記すること。
- ② 児童生徒が教科横断的な学びを進めるために、教師に求められる準備や工夫についてあなたの考えを述べなさい。

参考:「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開 未来社会を切り拓く確かな資質・能力の育成に向けた探究的な学習の充実とカリキュラム・マネジメントの実現」(小学校編・中学校編・高等学校編)文部科学省発表

「STEAM教育等の教科等横断的な学習の推進について」文部科学省発表

2

(50点)

現在、教育現場において生成AIを活用した実践が報告されている。文部科学省においても検討が進められているところである。

そこで、以下の問いに対してあなたの考えや構想をできるだけ詳しく述べなさい。

- ① 授業において、生成AIを活用する意義と課題
- ② ①で示した意義を生かした授業案の概要(※教科、形式は問わない。)

参考:「今後の教育課程、学習指導及び学習評価等の在り方に関する有識者検討会 論点整理」文部科学省発表